

あきらめないで

作詞作曲 清水信吉
編 曲 maru

「8章 テーマ曲」

諦めないで 心の中の
誰かと繋がる宇宙 広げてゆくから

ただいまの声や 洗い物の音色
ケンカする音さえも 愛しい

テレビの中の星占いなんて
見なくても毎日が LuckyDay

ああ 冷えたワインと
笑い合う声で
こんなにも満たされる日が来るなんて

諦めないで 心溺れた
息もできないくらい
辛すぎるう夜も

諦めないで 心の中の
誰かと繋がる宇宙 広げてゆくから

絡み合った夜に寂しくなって
どこまで求めても 満たされない

ああ 大切なこと すぐ忘れてしまう
こんなにも満たされてるこの瞬間を

諦めないで 一人溺れた
私が消えて無くなるくらい 暗い朝も

諦めないで 心静かに
遠く聞こえる声を拾っていくから

全ての中に 私の命、込めていけたら
この世界すら 愛のステージへ
変えていけるよ

諦めないで 恋に溺れた
心潰したいくらい辛すぎるう夜も

憧れないで 誰かの夢の
波に溺れそうな日も 自分の中に
煌めきを見つけ
輝きを放つの

8. あきらめないで

—希望と再生—

この曲は、きよちゃんの壮絶な人生、そしてそこから魂の願いを諦めずに進み続けた姿に、深いリスペクトを込めて書きました。

きよちゃんは年商 2 億円以上の会社を経営し、テレビ出演も果たし、地位もお金も、女性の幸せすべてを手に入れました。

しかしその時、彼女の心の中には「本当の幸せ」がなかった。

そのことに気づいた瞬間、深い絶望に包まれたといえます。

そこから、きよちゃんは本当の魂の願いに向き合い、まっすぐに、ひたむきに、歩み始めました。

憧れの人にも出会い、救われた後に、今度は自分が誰かの憧れの人になろうとして自分を再び見失ったり。

それでも諦めずいたら

今—かつて諦めたすべての夢を、叶えなおしています。歌手としての活動、出版、講演、娘との暮らし、動画配信。

今では「家族との何気ない会話」にすら、心からの幸せを感じられる本当の自分に会いました。

この曲には、今のきよちゃんから、過去の“諦めかけていた自分”へのエール。

そして、今まさに諦めそうになっている“あなた”への応援を込めています。

本当に大切なのは「誰かのようにになること」ではなく、“自分の中にある輝き”を見つけあげること。

それは、あなたにも必ずあるものです。

この歌が、あなたの“諦めない力”を呼び覚まし、自分自身の輝きを信じるきっかけになりますように。

